

アユのぼる、きれいな川に!



CONTENTS / 目次

広報かのや No.298 June 2018

- 04 特集
「学んで食べて『歯ッピーライフ』」
- 08 「フッ化物洗口」で虫歯予防!
- 10 温故写新/カノヤタイムトラベル
- 11 夢のかけはし
「堀之内 ウエさん・リュウさん」
- 12 みんなの Hot News
- 14 東京五輪の事前キャンプ地に!
- 15 「住民主体の介護予防」で元気生活を!
- 18 知って役立つ情報掲示板
- 22 すこやか直幸便/
休日救急当番医・歯科休日急患在宅医
- 23 スゴいぞ! O高/おしごとの時間
- 24 市民のひろば
- 25 みんなのフォトネタ
- 26 カノスポ
- 28 プレゼント・映画情報



始良川河川愛護会

「元気に育つんだゾー!」。明るく元気な声が、川べりから聞こえてきました。声の主は「始良川河川愛護会」のメンバー。この日(4月29日)は、「稚アユ放流会」が行われた日で、約15,000匹の稚アユを始良川と苦野川の8か所に放流しました。もともとは、アユがたくさん泳いでいた昔の川に戻そうと、昭和52年に会長の小浜昭二さんら有志が集まって放流したのが始まり。のちに川の清掃作業も行うボランティア団体に発展し、今では20代から80代まで約150人で活動しています。多くの人々の理解と協力のもと、始良川を守り続ける「始良川河川愛護会」。集まったメンバーの姿は、アユと同じように生き生きとしていました。



40年以上続ける放流。放流には子どもたちの参加もみられる。 Tel. 0994-58-6020 (事務局)

今月のカバー



みんなの歯のお手本に! 「顎模型」

今回の特集は「歯」。口を開けて歯磨きポーズをとっているのは、歯磨き指導などで使われる「顎模型」です。5月、野里小学校では1年生の授業参観に合わせて「歯っぴー教室」が行われました。模型を上手に使った歯科衛生士の説明を聞きながら、子どもたちと保護者は、歯磨きの楽しさを学んでいました。